



藤女子中学校・高等学校  
卒業生通信

---

# 上智大学編 2

皆さんこんにちは！ 72期生の epo です。私は上智大学外国語学部の英語学科に所属しています。

皆さんは大学ってどのようなところだと思いますか？ 私が中高生の時は、大学がどういった場所なのか、大学生って一体何をしているのか、全く想像することができませんでした。そこで今回は、皆さんに、大学についてのイメージを膨らませ、大学では何ができるのかを知っていただくために、大学の施設や大学での活動をご紹介しますと思います。

外国語学部英語学科は、英語という言葉そのものだけでなく、英語を通して英語圏や英語に関係する地域の文化について研究をする学科です。英語学科だからといって必ずしもアメリカやイギリスなど英語圏の文化だけを学ぶわけではありません。ヨーロッパや東アジアの地域研究、国際政治や言語学の研究など、あらゆる分野についての教養を深めることができます。

英語学科の授業は全て英語で行われるため、「英語で学び、英語で考える」能力が鍛えられます！帰国子女や海外出身の学生など、様々なバックグラウンドを持ったクラスメイトたちと勉強できることも、この科の魅力の一つです。

次にご紹介するのは、私が空きコマ  
（講義と講義の間の空き時間）によく利用する 9 号館のカフェ、通称“9 カフェ”  
です。なんとこちらは PRONTO と提携  
しており、お洒落で美味しいメニューが  
提供されています。朝にはコッペパンと  
ドリンク 1 杯が 100 円で買えるのも嬉しい！



開放的で、勉強はもちろん、飲食や休憩をするのにも便利な快適空間で、私のお気に入りスポットです。



新型コロナウイルスによる昨年までの規制が緩和され、大学の行事も復活しつつあります。7月には「浴衣デー」というイベントが開催されました。皆で浴衣を着て授業を受けたのですよ！





(校門前で友人と)

上智には、各学部“Helper”と呼ばれるボランティアスタッフがいて、私も英語学科の Helper スタッフをしています。Helper は入学したての 1 年生のために、履修（授業組み）の手伝いをしたり、オリエンテーションキャンプ（今年はコロナウイルスの影響を考慮してキャンプは行いませんでしたが）を企画したり、入学試験のお手伝いをしたりします。

私が入試を受けた際に Helper の先輩が声をかけて緊張をほぐしてくれたので、その姿に憧れ、自分もやってみることにしました。

次の写真は、今年のオリエンテーションの様子です。





コロナウイルスをはじめ、大変なことが多い時代ですが、だからこそ「今できること」を前向きに楽しもうと思っています。

大学生になってから、カフェの店員、英語塾の講師、レストランのウェイターなど、複数のアルバイトを経験しました。また、ボランティアで中学生に英語を教えたり、子供たちにバレエを教えたりもしています。一人暮らしをしているため、自分で家事をするのも大変ですし、学業との両立が難しくつらい時もありますが、4年間という短い期間で、できるだけたくさんのことに挑戦していきたいです。

皆さんもどうぞ、今自分が頑張れることを精一杯楽しんでください！